



Live Webinar

気を付けたい 免疫抑制患者における感染症対策 －ステロイド投与時の感染症予防・治療を再考する－

2024. 6. 19 (水)

19:00 ～ 20:10 | WEB 開催 | ZOOM にて配信

[お申し込みはこちら](#)

本 Live Webinar は、パソコン・モバイル機器にて無料でご視聴いただけます。
二次元コード又は URL よりお申込みください。別途メールにてご視聴用 URL をご案内いたします。

<https://usite.jp/0619>



※ お申込みいただきました個人情報は、株式会社レビティジャパンの個人情報保護方針に基づき安全かつ適切に管理いたします。
※ この二次元コードはアクセス解析のために Cookie を使用しています。アクセス解析は匿名で収集されており、個人を特定するものではありません。
この機能は Cookie を無効にすることで、Cookie を用いた収集を拒否することができますので、お使いのデバイスのブラウザの設定をご確認ください。

講演 1 (30 分)

ステロイドと感染症対策

演者 掛屋 弘 先生 | 大阪公立大学大学院医学研究科 臨床感染制御学 教授

講演 2 (30 分)

ステロイド投与と抗酸菌感染症

～結核症と肺 NTM 症について～

演者 川島 正裕 先生 | 国立病院機構 東京病院 呼吸器センター呼吸器内科 医長

講演 1 (30 分)

ステロイドと感染症対策

演者 **掛屋 弘 先生**

大阪公立大学大学院医学研究科 臨床感染制御学 教授

講演内容の目次

- ・感染症におけるステロイドの功罪
- ・ステロイド使用における感染対策
- ・結核の診断と治療

講演 2 (30 分)

ステロイド投与と抗酸菌感染症 ～結核症と肺 NTM 症について～

演者 **川島 正裕 先生**

国立病院機構 東京病院 呼吸器センター呼吸器内科 医長

講演内容の目次

- ・ステロイド投与と抗酸菌感染症の発病リスク
- ・ステロイド投与前・投与中の抗酸菌感染症のスクリーニング
- ・ステロイド投与中に発症した抗酸菌感染症の治療とその課題（結核症を中心に）

結核菌は体内に存在するが、免疫で封じ込まれて活動せず潜伏している状態（感染はしているが発病していない状態）を「潜在性結核感染症（LTBI：Latent Tuberculosis infection）」と呼びます。結核菌に感染しても、生涯発病する確率は約 10% と報告されていますが、免疫が低下する病態・治療により、一般的に結核発病リスクが高くなります¹⁾。結核菌の感染者が活動性結核を発病するリスクは、個々の免疫状態により異なりますが、リスクが高まる要因の一つに、様々な診療科で使用されている免疫を抑える薬剤があげられます。潜在性結核感染症治療指針¹⁾によると、相対危険度はリスク要因のない健康な人と比べて、生物学的製剤を使用した場合は約 4 倍、副腎皮質ステロイド剤（経口）の使用で 2.8-7.7 倍、その他の免疫抑制剤の使用で約 2-3 倍と高くなっています。また、免疫を抑制する治療を行う各科のガイドラインにおいても、結核スクリーニングについての記載があります。

結核は、全身のあらゆる部位に影響が及ぶことのある病気であり、免疫を抑える薬剤投与前の結核スクリーニングは、各疾病治療中に結核を発病させないためにも重要とされます。

感染と発病の違い

	感染（潜在性結核）	発病（活動性結核）肺結核の場合
結核菌の状態	結核菌は体内にいますが、免疫で封じ込まれて活動せず、潜伏している状態。	結核菌が活動し増殖している状態。
症状	ありません。	症状が進むと咳や痰などの症状が出ることもある。
胸部 X 線検査や CT 検査での結果	異常が見つかりません。	陰影がみられるようになる。
周囲への感染	周りの人に結核を感染させることはありません。	人に感染させてしまう可能性が出てくる。

1) Kekkaku Vol.89, No.8: 717-725, 2014 インターフェロン-γ遊離試験使用指針 2) 医療者のための結核の知識、第 4 版、医学書院

参考文献 2) より作成

ZOOM のご利用方法

本 WEB セミナーでは Zoom アプリをお持ちでなくても、ご自身のパソコン、モバイル機器でご視聴いただけます。ブラウザからご参加の場合は、セミナー開始前になりましたら以下作業を行っていただきご視聴のご準備をお願いいたします。



- 1 「ミーティングを起動」をクリック。
- 2 「ブラウザから参加してください」をクリック。



- 1 お申込みいただきました「お名前」を記載してください。
- 2 「私はロボットではありません」の左側に点をいれてください。
- 3 「参加」をクリックいただければ、セミナーにご参加いただけます。



本 WEB セミナーでは、「マイク」「ビデオ」は使用いたしません。マイクは「ミュート」に、ビデオは「オフ」にしてご視聴願います。

【お問い合わせ先】

株式会社 レビティジャパン（旧オックスフォード・イムノテック株式会社）

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜 3-2-3 EPIC TOWER SHIN YOKOHAMA 7 階
TEL: 0120-718-004 FAX: 045-330-9625
email: Contact-jp.oxford@revvity.com

revvity